



自然に優しい生き方



ウィーンの路面電車

最近の夏は暑いですね。オーストリアも去年の気温は、1981年~2010年の標準気温より2.2℃高かったです。6月には、チロル州のイムスト村で37.5℃を記録するなど、オーストリアの数ヶ所で、オーストリアの気象データの記録が始まった1767年以降、6月の最も高い気温となりました。そのため、9月の国民議会選挙に向けて気候保全が話題になったり、生徒がグレタ・トゥーンベリ（スウェーデン人の学生活動家）に影響を受け、気候変動問題のための学校ストライキに参加したりと、気候保全は今、特に注目されています。ただし、環境保全や、もっと広い意味の自然に優しい生き方などは既に、私が子供の頃から話題

になっています。国が持続可能なエネルギーに力を入れたり、エネルギーを効果的に使うために、家の屋根に設置するソーラーパネルや省エネルギー住宅を建築するための助成金などを設けたりしています。大きなまちでは公共交通機関を援助しており、市民は一年間乗り放題のパスなどを安い値段で購入し、利用することができます。

個人でも、自然に優しい選択ができます。オーストリア人は、有機食物を食べたいと考えている方が多いため、全てのスーパーで有機食物を売っています。安い値段のものもあります。約5年前からは、スーパーのビニール袋が環境に与える影響を考えて、有料になりました。販売している袋は、紙、リサイクルのビニールや自然の素材で作ったビニールの袋などの、自然に優しい素材でできています。この記事を書く途中に、国民議会がビニール袋の禁止を議決しました。



リンツ市情報：アルス・エレクトロニカ祭り



AECの今年のTシャツ

公式名「アルス・エレクトロニカ・フェスティバル」は、毎年リンツ市で行われているメディアアートの祭典です。メディアアートとは、コンピュータやドローンなどの新しいテクノロジーを使った芸術のことです。当フェスティバルでは特に、社会的な問題を取り上げて、触れたり、体験したりできる参加型プロジェクトを行います。今年は、フェスティバルの40周年に当たり、「Out of the Box - Die Midlife-Crisis der Digitalen Revolution」というテーマになっています。その意味は、「創意工夫（直訳：箱の外） デジタル革命の中年の危機」です。テクノロジーや芸術の現在の状況、これからの道などがテーマになっています。9月5日から9日まで行われます。フェスティバルに参加できない方も、メディアアートの博物館「アルス・エレクトロニカ・センター」(AEC)で1年中、メディアアートを体験することができます。今年から、新しい常設展が始まりました！

那須塩原・リンツ

あの人：渡辺民彦（わたなべ たみひこ）



「中学生に将来の夢を持たせ国際理解を深めさせたい」

リンツ市との出会いについて教えてください。

2003年5月2日に私を含め3人で、青木小学校創立百周年記念式典に御招待するため、青木小学校の創立者青木周蔵の末裔に当たるニクラス・サルム＝ライファーシャイト氏の邸宅を訪問しました。そこで、青木周蔵の貴品を拝見することができました。ニクラス・サルム氏は邸宅に隣接して千年前のお城を所有しており、見学をさせていただきました。修築をして、観光に役立てたいとのことでした。また、ニクラス・サルム氏の案内でリンツ市、教育委員会ならびに高校などを見学しました。

2004年11月20日の青木小学校創立百周年記念式典当日は、ニクラス・サルム氏が、オーストリアから来日し、式典に参列されました。その折、青木周蔵のひ孫の青木盛久氏と共に講話もいただきました。当時、私は教育長を務めており、接待役を務めました。式典終了の翌日に、せっかくの機会でしたので、日光を案内して金谷ホテルに宿泊し、色々と懇談することができました。その時に、市内の中学生に将来の夢を持たせ国際理解を深めさせたいと申し上げ、市内の中学生の代表をオーストリアに派遣し、さらには将来、相互交流にしたい旨を話しました。

2010年8月21日にはニクラス・サルム氏所有の修築なされたお城で、「くろいそオペラをつくる会」による「殺生石物語」を公演し、交流を深めることができました。その際に、とても温かいおもてなしを受けましたことに感謝しております。

今までの交流の中で、特に思い出に残っていることは何ですか。

中学生の交流が長く続いていること。今日では相互交流が実現して生徒達の国際理解が一層深まっていること。

これからの交流のアイデアや希望は何ですか。

姉妹都市提携がなされたこともあり、一般市民の交流が一層進められることを願っています。

プロフィール

名字： 渡辺

名前： 民彦

職歴：

元黒磯市教育長

(H11年10月～H16年12月)

元那須塩原市教育長

(H17年3月～H19年3月)

元くろいそオペラをつくる会会長

モットー：

為せば成るの精神(上杉鷹山の言葉)、さらに挑戦する心

渡辺民彦氏とニクラス・サルム＝ライファーシャイト氏の発案で始まった相互交流のおかげで、2005年以降那須塩原市から500名を超える生徒がリンツ市を訪れ、リンツ市からは、150名近い生徒が那須塩原市を訪れました。今年5月にはリンツ市から24人の生徒が那須塩原市を訪れ、秋には那須塩原市から34人の生徒がリンツ市へ訪問する予定です。

那須塩原・リンツ

生き生きとした姉妹都市関係

2019年6月22日：「リンツ・ジャパン・デイ 2019」

2019年に迎える日本・オーストリア友好150周年をきっかけに、リンツ市で行われた日本文化の芸術祭「リンツ・ジャパン・デイ」でブースを出し、リンツの皆さんに那須塩原市を紹介して参りました。そこで、たくさんの方に参加していただき、多くの方が那須塩原市に興味を持っていました。配布したドイツ語の観光チラシや温泉の素を喜んでくれて、那須塩原市に行ってみたくとも言ってくれました。そして、皆さんと一緒に、巻狩踊りを踊って、日本のお祭りの雰囲気味わってもらおうことで、さらに交流も深まりました。来場者



PRブース



メッセージ

から、「姉妹都市へのメッセージ」をお預かりしましたので、10月6日に開催するオーストリア・フェスタで展示する予定です！

また、リンツ市の「アートを活かしたまちづくり」の視察やリンツ市長さん、ニクラス・サルム＝ライフアーシャイト氏、オーストリアトリアス

ロン連盟の副会長さん、リンツ市観光協会の会長さんなどと懇談することができ、姉妹都市関係がさらに身近になりました。



巻狩踊り



アートのまちづくり

行ってみましょう！ ☆ 日本・オーストリア友好150周年記念事業

8月25日(日) 16:00～ レクチャーコンサート

オーストリア在住のピアニスト高橋陽子氏とソプラノ歌手の吉澤淳(まこと)氏をお招きし、コンサートを開催します。

場所： ハロープラザ 電話 35-2006 主催： 那須塩原市国際交流協会

時間： 15:30 開場 16:00 開演 料金： 500円(中学生以下は無料)

問い合わせ： 国際交流協会事務局(市役所秘書課) 電話 62-7324

10月6日(日) 10:00～16:00 オーストリア・フェスタ

那須塩原市でオーストリア・フェスタを開催します！オーストリアの音楽や食など、オーストリアの雰囲気を体験してみませんか。日本の伝統文化の体験もあり、黒磯駅前の商店街で開催される「もったいない市」と同時開催します。どなたでも参加できます。

場所： 那須塩原市まちなか交流センター「くるる」、または黒磯駅前歩行者天国 入場料： 無料

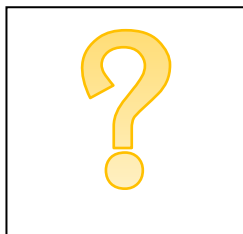
問い合わせ： オーストリア・フェスタ実行委員会事務局(市役所秘書課) 電話： 62-7324



那須塩原・リンツ

作ってみましょう！ ☆ ハーブの束

8月15日は、聖母マリア被昇天祭というカトリックの祝日です。その日には、マリアを尊重するために、ハーブの束を教会に持って行って、牧師が祝祷を捧げます。その後、お守りとして家に飾ったり、ハーブティーにしたり、家畜のえさに混ぜたりします。干した束に火をつけて、煙で家を燻して、祓い清める人もいます。香りのよい、季節の飾りです。作り方は、7つや9つの種類のハーブと草葉を摘んで、束にして、ひもで結びます。ハーブの種類は各地域によって違います。オーストリアの植物の西洋オトギリ、ハゴロモグサ、モウズイカ以外に、アキレア、ヨモギ、セージ、ローズマリーやタイムなど日本でも見つかる植物も使われています。お花や麦を入れてもいいです。



Q

オーストリアで泳げないところはどれですか。

A: 温泉プール

B: 屋外プール

C: 山間の湖

D: 海湾

答えは下

文化コーナー：オーストリアで泳ぎましょう！



ハルシュタット湖

暑い真夏の日々には、涼しい水に入って、泳ぐのが一番気持ちいいです。オーストリア人の10%がマイ・プールを持っていて、自分のお庭にプールがあります。他には、山間の湖や市立のプールによく行きます。屋外プールも、人気があります。アルプス山脈にある湖の水は透明で涼しいです。私も、子供の頃の長い夏休み（2か月）を屋外プールの芝でケチャップだらけのポテトフライを食べながら過ごした記憶があります。ちなみに、オーストリアの学校には普段はプールが付いていないため、水泳教育は市立のプールなどで行います。最近、水泳でとても頑張っているプロ選手もいるので、2020年東京五輪を楽しみにしています！

発行：那須塩原市役所企画部秘書課都市交流係

(担当：フロレンティーネ・ロンニガー)

事務局：〒325-8501 栃木県那須塩原市共壘社108-2

TEL: 0287-62-7324 FAX: 0287-63-1240

Eメール：f.ronniger@city.nasushiobara.lg.jp

FB: <https://www.facebook.com/nasushiobara.city.hisho/>

www.city.nasushiobara.lg.jp/03/3740.html

(バックナンバー・ドイツ語・英語編)



クレスの答え：D
オーストリアは内陸国なので、海で泳ぎたい人はイタリアやクロアチアへ行きましょ。